

タクマ健康保険組合

タクマ健康保険組合は7月17日の組合会で、令和7年度決算案を審議し原案通り可決しました。

■ 経常収支は3年連続で赤字であるものの、改善

令和7年度決算は、収入面では保険料収入が14億7,402万円と前年度比で10.7%増加しました。また、調整保険料収入が2,214万円、繰入金が2億円、国庫補助金収入が2,756万円、財政調整事業交付金573万円、雑収入1,829万円となり、総収入は17億4,824万円となりました（経常収入14億9,280万円）。

一方、支出面では保険給付費が前年度比7.0%増加の6億7,333万円となったほか、高齢者納付金等の合計が7億7,195万円、保健事業費は3,022万円、財政調整事業拠出金は2,209万円となり、支出総額は15億2,018万円となりまし

た（経常支出14億9,807万円）。

被保険者数の増加等にもない保険料収入が10%超増加した一方で、保険給付費および高齢者納付金等の増加率は保険料収入の増加率を下回ったことから、3年連続で経常赤字ではあるものの、赤字額は令和6年度の1億420万円から減少し527万円となりました。

また、介護保険では保険料収入は1億9,035万円、繰越金1,100万円等、収入合計が2億140万円に対し、支出合計は1億7,633万円となりました。

令和7年度収入支出決算概要表(単位:千円)

(一般保険)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
健康保険収入	1,474,024	事務費	21,050
調整保険収入	22,140	法定給付費	654,610
繰越金		付加給付費	18,721
繰入金	200,000	保険給付計	673,331
国庫補助金	27,569	前期高齢者納付金	392,113
出産育児交付金	486	後期高齢者支援金	379,845
財政調整事業交付金	5,734	病床転換支援金	
雑収入	18,290	退職者給付拠出金	
		納付金計	771,958
		保健事業費	30,221
		財政調整事業拠出金	22,093
		その他	1,527
計	1,748,243	計	1,520,180
経常収入	1,492,800	経常支出	1,498,076
		経常収支	-5,276

(介護保険)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
介護保険収入	190,352	介護納付金	177,512
繰越金	11,000	介護保険料還付金	121
繰入金		積立金	
雑収入	48		
計	201,400	計	177,633



■ 被扶養者の特定健診のお願い

特定健診とは40歳～74歳を対象とし、メタボリックシンドロームに着目して生活習慣病のリスクを早期に発見するための健診です。

従業員（被保険者）の方は毎年、会社の定期健康診断に合わせて実施されています。一方、被扶養者の特定健診実施は健康保険組合に義務付けられており、当健保組合では35歳以上の被扶養者に健診の案内をお送りしています。

令和7年度の当健保組合における被扶養者の受診率は46%程度と、令和6年度の35%から向上していますが依然

として健康保険組合の全国平均を下回っており、これが高齢者納付金等の負担増の一因となっています。

まだ、受診されていない場合は健康状態の把握、疾病の早期発見等のメリットがありますので、是非とも受診していただくようお願いいたします。

